

建築構造用冷間ロール成形角形鋼管

JFE コラム JBCR[®]385

国内最高強度の角形鋼管です

特長

- 国土交通大臣認定を取得しています。
- 「BCR295（鉄連製品規定：MDCR0002）」「JBCR295」に対し、基準強度（F 値）が 1.3 倍です。
- 柱－ダイアフラムのロボット溶接では YGW18 が使用可能です。
- 寸法許容差は「BCR295」、「JBCR295」と同じです。
- 「エコリーフ」取得製品です。



BCR295

JBCR385

一般鋼から高強度鋼に置き換えると



□-450, t=25



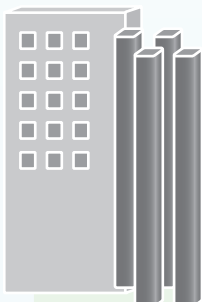
□-450, t=19

重量
22% 減

溶接量減

運搬・楊重減

**CO2
削減**



ビル1棟 [9階建] の柱を高強度鋼に置き換えた場合

柱高さ：30m、本数：20本 柱サイズ：□-450×450mm
板厚：一般鋼 t=25、高強度鋼 t=19

$(9.63-7.50)t \times 20 \text{本} \times 2,100\text{kg-CO}_2\text{eq/t} \div 14\text{kg-CO}_2\text{eq/t} = 6,390 \text{本}$
50年スギ炭素貯蔵量：14 kg-CO₂/本/年として換算（林野庁HP：森林の二酸化炭素吸収力より）

カーボンニュートラルに必要な杉

**約 6,400本
削減**



JFE スチール 株式会社
建材技術部 建築技術室

TEL:03-3597-4129
FAX:03-3597-3825

建築製品
サイト

